

附属駒場中学校 3 年生 筑波大学研究室訪問(2016 年 02 月 09 日)・生徒感想

ご担当：理工学群数学類 西村泰一 先生

ご担当講座記号：「な」

ご担当講座：猫にもわかる球面幾何学

ご開講時間帯：13:45-15:00

<p>ラジアンから解説しててわかりやすかった。 ただ 2 角形と聞いて理解に時間がかかった。(A18)</p>
<p>球に関することを初歩的なことから説明してもらえたので良かったです。(A20)</p>
<p>球の性質から球面上の三角形の面積の求めかたまでとても分かりやすく講義してくれた。(A30)</p>
<p>やはり球面上の三角形の面積の求め方が一番興味をもった。中 2 でやった内容も出てきたが、その時より分かりやすくて理解しやすかった。(A33)</p>
<p>球面に書いた三角形の面積を、辺の長さで求めることはできるのでしょうか。(B4)</p>
<p>球面幾何学の三角形の面積と内角の角度の和で成り立ち、それが一辺の長さに影響されていないことが興味深かった。また昔の数学の考え方についても知る事ができた(B27)</p>
<p>平面上での幾何とは違った、円における数学での面白さを学ぶことができた。分かりやすく説明していただき理解も深まった。(B36)</p>
<p>数学の歴史も交えながら円や球、球面幾何学へと進んでいく全く退屈しない内容だった。球面上の三角形の面積を求める方法はとても鮮やかだった。一部の内容が中学校での授業と重なっていた。(C5)</p>
<p>まだ上っ面に触れただけですがこの球面幾何学は奥が深そうだなと感じました。cavalieri の原理がまさかここで出てくるとは驚きました。講義ありがとうございました。京大入試①が解ける気がしません。(C31)</p>
<p>中学の復習から超難問まで幅広く手を出した。とてもわかりやすく、頭の体操になったと思う。(C36)</p>